カーボンフットプリント
登録情報

1．製品情報			
1.1	登録番号	CR-CI05-17001	1.7 製品写真
1.2	登録名称（日本語）	日立マルチコミュニケーションシステム integral-F Type M 基本架	
	登録名称（英語）	Hitachi Multi Communication System integral-F Type M	
1.3	製品型式	integral-F Type M 基本架	
1.4	製品の主要仕様・諸元	回線容量　①外線　最大48回線 ②内線　・多機能電話機　最大116回線 ・PHS　最大14回線 ・単独電話機　最大56回線 外線、内線合せて、最大56回線	
1.5	CFP算定単位	販売単位（台あたり）　※但し、附属の電話機は含めない。	
1.6	公開日	2017年7月19日	

2．事業者情報		
2.1	事業者名（日本語）	株式会社　日立情報通信エンジニアリング
	事業者名（英語）	Hitachi Information & Telecommunication Engineering, Ltd.
2.2	電話番号	050-3163-5812

3．CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	ＣＦＰ算定結果 （カーボンフットプリント）	2.0	t-CO_2e （端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります）
3.2	内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）		
	原材料調達段階	140	kg-CO_2e
	生産段階	0.45	kg-CO_2e
	流通段階	1.8	kg-CO_2e
	使用・維持管理段階	1900	kg-CO_2e
	廃棄・リサイクル段階	1.2	kg-CO_2e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	＜記載内容＞	＜数値表示の単位＞
		7.3	kg-CO_2e 1ポート・年あたり（機能あたり）のCO_2排出量 （端数処理により左記の値は「3.1 CFP算定結果」と若干異なる場合があります）
	追加情報 の記載内容	・製品名　日立マルチコミュニケーションシステム integral-F Type M 基本架 ・型式　integral-F Type M 基本架 ・CO_2排出量 ー製品あたり　2.0 t-CO_2e ー1 ポート・1 年あたり※1　7.3 kg-CO_2e/ポート･年 ・主な製品仕様 ー接続ポート数 ①外線　最大48回線 ②内線　・多機能電話機　最大116回線 ・PHS　最大14回線 ・単独電話機　最大56回線 外線、内線合せて、最大56回線 ー想定使用年数※2　7 年	
3.4	備考	製品の改良により予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。	

4．CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	・使用･維持管理段階における温室効果ガス排出量が約93%と最も多いため、使用時の省エネ性能が非常に重要な要素だと言えます。なお、使用段階使用・維持管理段階は、一般的な条件を設定して評価したため、お客様の利用条件と同じでない場合があります。 ・CFP算定にあたり、原料使用量は当社データを利用していますが、数千点におよぶ部品の製造時データを収集することは困難なため、一般的な原料製造時のデータを利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。

5．算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	IT機器	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-CI-05
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースver.1.01を優先して利用しつつ、利用可能データ（国内）ver.1.04で補完した			

6．検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-CI05-17001	6.4	検証合格日	2017月7月7日

7．プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	-

（※）　二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html